

II. 一般入試 学生募集要項

1 募集人員

本学で行う一般入試の学科・専攻別募集人員は下表のとおりです。

学科・専攻	募集人員		合計
	前期日程	後期日程	
看護学科	40名	5名	45名
栄養学科	15名	5名	20名
社会福祉学科	25名	5名	30名
リハビリテーション学科 理学療法専攻	10名		10名
リハビリテーション学科 作業療法専攻	10名		10名
合計	100名	15名	115名

2 出願資格

一般入試に出願できる者は、平成31年度大学入試センター試験のうち、各学科・専攻ごとに指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2019年3月卒業見込の者若しくは通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び2019年3月修了見込の者又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込の者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込の者
- (4) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2019年3月31日までに修了見込の者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (7) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (8) その他、2019年3月31日において満18歳に達し、本学において個別の入学資格審査【注】により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【注】(8)の個別の入学資格審査を希望する方で、大学入試センター試験の出願に必要な場合は2018年8月17日（金）までに、本学の一般入試の出願に必要な場合は2019年1月16日（水）までに本学事務局企画・地域貢献課に連絡し、出願についての相談をしてください。

3 出願期間

前期日程、後期日程共に

2019年1月28日（月）～2月6日（水）＜消印有効＞

※速達・簡易書留による郵送のみ受付

4 出願手続

(1) インターネット出願について

本要項 P.6「インターネット出願について」及び大学ホームページ掲載の『インターネット出願ガイド』を必ず確認してください。出願書類は、P.7以降を十分確認し、漏れのないように準備してください。

※前期日程・後期日程に同時にインターネット出願登録をすることができます。

(2) 出願書類の提出について

入学検定料の支払い後に印刷する入学志願票・受験票・写真票等とその他の書類をすべて揃えて、出願期間内に必ず郵便局窓口から速達・簡易書留で郵送してください。出願書類の受理をもって出願完了となります。

※持参やメール便等での出願は受理できません。

※出願期間を過ぎた消印の出願書類が到着した場合は受理せず、出願書類を直ちに返送します。

※出願書類の不足や不備があった場合には受理できませんので、出願の際には十分確認してください。また、出願後に氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、本学事務局企画・地域貢献課に連絡してください。

※提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合に、受験を認めない又は入学を取り消すことがあります。

5 受験票

受験票に受験番号を付与した後、受験票返送用封筒に封入して郵送します。試験当日は、本学が郵送した受験票と平成31年度大学入試センター試験の受験票の両方を必ず持参してください。

受験票が試験日の一週間前までに到着しない場合は、本学事務局企画・地域貢献課に連絡してください。

6 選抜方法

(1) 第1段階選抜

前期日程において、各学科・専攻の入学志願者が倍率6.0を超えたときは、平成31年度大学入試センター試験の成績により、第1段階選抜を行うことがあります。実施状況については大学ホームページに掲載する予定です。

第1段階選抜を実施した場合は、合格者に対しては「一般入試受験票」を、不合格者に対しては「第1段階選抜結果通知書」を発送し、結果の発表に代えます。なお、第1段階選抜を実施しなかったときは、出願を受理したすべての者に対し「一般入試受験票」を送付します。

(2) 大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目（前期日程・後期日程共通）

本学学科・専攻	センター教科	センター科目	備考
看護学科 (前期・後期とも)	国語	「国語」	古文・漢文を含む
	地理歴史	「世界史 A」、「世界史 B」、「日本史 A」、 「日本史 B」、「地理 A」、「地理 B」、「現代社会」、 「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、 「物理」、「化学」、「生物」から 1 科目 または、 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から 2 科目	【注 1】 参照
	公民		
	理科		
	数学	『数学 I・数学 A』	
外国語	「英語」	リスニングを含む	
栄養学科 (前期・後期とも)	国語	「国語」	古文・漢文を含む
	地理歴史 公民	「世界史 A」、「世界史 B」、「日本史 A」、「日本史 B」、 「地理 A」、「地理 B」、「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から 1 科目	【注 2】 参照
	数学	『数学 I・数学 A』	
	理科	① 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から 2 科目 または ② 「化学」、「生物」から 1 科目	【注 3】 参照
	外国語	「英語」	リスニングを含む
社会福祉学科 (前期・後期とも)	国語	「国語」	古文・漢文を含む
	地理歴史 公民	「世界史 A」、「世界史 B」、「日本史 A」、「日本史 B」、 「地理 A」、「地理 B」、「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、 『数学 I・数学 A』から 1 科目	【注 4】 参照
	数学	『数学 I・数学 A』	
	外国語	「英語」	リスニングを含む
リハビリテーション学科 理学療法専攻	国語	「国語」	古文・漢文を含む
	地理歴史 公民	「世界史 A」、「世界史 B」、「日本史 A」、「日本史 B」、 「地理 A」、「地理 B」、「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から 1 科目	【注 2】 参照
	数学	『数学 I・数学 A』	
	理科	① 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 から 2 科目、または ② 「物理」、「化学」、「生物」から 1 科目	【注 3】 参照
リハビリテーション学科 作業療法専攻	外国語	「英語」	リスニングを含む

『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

【注 1】

- ・地理歴史及び公民について2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用いる。
- ・理科について本学指定の「基礎を付さない科目」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を用いる。
- ・理科について本学指定の「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない」科目の両方を受験した場合には、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付さない科目」の得点を比較し、高得点の方を用いる。
- ・理科について本学指定の「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合、同一名称を含む科目を選択することができる。
- ・地理歴史及び公民と理科の両方を受験した場合、地理歴史及び公民の第1解答科目の得点、理科の「基礎を付した科目」2科目の合計得点、理科の「基礎を付さない科目」の第1解答科目の得点を比較し、高得点の方を用いる。

【注 2】

- ・地理歴史及び公民について2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用いる。

【注 3】

- ・理科について本学指定の「基礎を付さない科目」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を用いる。
- ・理科について本学指定の「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」の両方を受験した場合には、「基礎を付した科目」2科目の合計得点と「基礎を付さない科目」の得点を比較し、高得点の方を用いる。
- ・理科について本学指定の「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合、同一名称を含む科目を選択することができる。

【注 4】

- ・地理歴史及び公民について2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用いる。
- ・地理歴史及び公民と数学の両方を受験した場合、地理歴史及び公民の第1解答科目と数学を比較し、高得点の方を用いる。

※ 「基礎を付した科目」とは「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」を指す。

※ 「基礎を付さない科目」とは「物理」、「化学」、「生物」、「地学」を指す。

(3) 個別学力検査等

本学独自の個別学力検査等を以下のように行います。

学科・専攻	試験内容等	
	前期日程	後期日程
看護学科	総合問題・個人面接	小論文・個人面接
栄養学科	総合問題・個人面接	小論文・個人面接
社会福祉学科	総合問題・集団面接(個人面接)	小論文・集団面接(個人面接)
リハビリテーション学科 理学療法学専攻	個人面接	—
リハビリテーション学科 作業療法学専攻	個人面接	—

※社会福祉学科の集団面接は、志願者数により個人面接とすることがあります。

※個人面接は試験官2～3人の形式を基本とします。

※集団面接は受験者4～6人、試験官2～3人の形式を基本とします。

試験の種類	試験の内容	試験時間
総合問題 (前期日程)	保健・医療・福祉に関する資料(テーマ)を素材とした総合的な記述試験により、論理的思考力、創造力、表現力などを評価します。 高等学校の学習内容を前提とします。	90分
小論文 (後期日程)	日本語の文章を素材とした小論文の記述により、論理的思考力、創造力、表現力などを評価します。	90分
面接 (前後期共通)	志願動機、興味・関心、将来の進路などに関する質問から学習意欲、理解力、表現力などを、また、集団面接の場合はチームワーク、リーダーシップなどを含めて総合的に評価します。	個人面接は10分程度 集団面接は30分程度

(4) 試験日・試験会場

	前期日程	後期日程
試験日	2019年2月25日(月)	2019年3月12日(火)
集合時間	午前9時00分(受付開始8時30分) ※リハビリテーション学科理学療法学専攻及びリハビリテーション学科作業療法学専攻志願者の集合時間は、受験者により異なります。受験票送付の際同封する書類に記載されていますのでご注意ください。	
終了時間	面接終了後順次	
試験会場	神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町1-10-1)	

(5) 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

看護学科	日 程	大学入試センター試験				個別学力検査等		配点合計
		国語	地理歴史、 公民、理科	数学	外国語	面接	総合問題（前期） 小論文（後期）	
	前期日程	200	100	100	200	100	100	800
後期日程	200	100	100	200	100	100	800	

※外国語は筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）をあわせて、200点満点に換算します。

栄養学科	日 程	大学入試センター試験					個別学力検査等		配点合計
		国語	地理歴史、 公民	数学	理科	外国語	面接	総合問題（前期） 小論文（後期）	
	前期日程	100	100	100	100	200	200	100	900
後期日程	100	100	100	100	200	200	100	900	

※国語は200点満点を100点満点に換算します。

※外国語は筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）をあわせて、200点満点に換算します。

社会福祉学科	日 程	大学入試センター試験			個別学力検査等		配点合計
		国語	地理歴史、 公民、数学	外国語	面接	総合問題（前期） 小論文（後期）	
	前期日程	200	100	200	200	100	800
後期日程	200	100	200	200	100	800	

※外国語は筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）をあわせて、200点満点に換算します。

リハビリテーション学科 理学療法専攻	日 程	大学入試センター試験					個別学力検査等	配点合計
		国語	地理歴史、 公民	数学	理科	外国語	面接	
	前期日程	200	100	100	100	200	200	900

※外国語は筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）をあわせて、200点満点に換算します。

リハビリテーション学科 作業療法専攻	日 程	大学入試センター試験					個別学力検査等	配点合計
		国語	地理歴史、 公民	数学	理科	外国語	面接	
	前期日程	200	100	100	100	200	200	900

※外国語は筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）をあわせて、200点満点に換算します。

(6) 合格者の決定

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績、調査書等の出願書類等を総合的に判断し、本学の定める合否判定基準に従って合格者を決定します。

7 合格発表

(1) 合格発表日

前期日程	後期日程
2019年3月7日(木) 午前10時	2019年3月20日(水) 午前10時

(2) 合格発表の方法

- ①合格発表日の午前10時～午後5時の間、本学キャンパス内の掲示板に合格者の受験番号を掲示します。
 - ②合格発表日に合格者本人に合格通知書を発送します(不合格者には通知は送付しません)。
 - ③大学ホームページに合格者の受験番号を1週間掲載します。
- ※合格通知書の送達をもって正式な合格発表となります。
- ※電話、メール等による問い合わせにはいっさい応じません。
- ※出願登録の際に、合格した場合の受験番号の大学ホームページへの掲載を希望しなかった場合は、合格をしていても大学ホームページの合格者受験番号のページに受験番号は掲載されません。

8 入学手続

(1) 入学手続期間

入学手続期間	
前期日程	後期日程
2019年3月8日(金) から 3月15日(金) <必着>	2019年3月21日(木・祝) から 3月27日(水) <必着>

(2) 入学手続の方法

- 合格通知書と同時に「合格者のしおり(入学手続書類・入学料納付書含む)」を本人あてに郵送します。「合格者のしおり」のとおりに入学金の納付及び入学手続を行ってください。書類に不足、不備がある場合には手続が完了しません。また、上記期間に手続ができなかった場合には入学を辞退したものと扱います。
- 納付された入学金はいかなる理由があってもいっさい返還しません。
- ※入学手続については、P.37「入学についての案内」も併せて確認してください。

9 追加合格

各学科・専攻の入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格者を決定します。

- ①追加合格者は本学の各試験日程の受験者で、いずれの国公立大学・学部にも入学手続を行っていない者を対象として決定します。
ただし、本学の各試験日程の合格者で、別項に記載の入学手続期間に入学手続を行わなかった者は追加合格の対象としません。
- ②追加合格者に対し、原則として2019年3月28日(木)午前8時30分以降に、入学志願票に記載された「電話番号」に電話をしますので、前述の時間帯には必ず本人が連絡を取れるようにしてください。本学からの電話の時点で本人の意思が確認できない場合には入学の意志がないものと判断します。また、連絡がつかない場合には追加合格の対象とならないことがありますので、ご注意ください。
- ③入学手続の方法は上記②の電話の際に指示をします。

※追加合格実施の有無は、2019年3月15日(金)～3月27日(水)の間に大学ホームページに掲載します。